

1451	うがん (右岸)	1476	えきびょう (疫病がはやる)
1452	うけつけ (受付)	1477	えたい (得体が知れない)
1453	うさ (——を忘れて)	1478	えとき (絵解き)
1454	うず (——を巻く)	1479	えみ (——をたたえて……)
1455	うすれる (光が薄れる)	1480	えん (縁がわ)
1456	うちあみ (打ち網)	1481	えんかく (遠隔の地)
1457	うちけす (打ち消す)	1482	えんきん (遠近がわからない)
1458	うちすぎる (打ち過ぎる)	1483	えんし (遠視の目)
1459	うちゅう (宇宙)	1484	えんじょう (五重の塔の炎上)
1460	うって (討っ手)	1485	えんだい (遠大な計画)
1461	うてき (雨滴)	1486	えんづける (縁付ける)
1462	うなだれる (首を——)	1487	えんびふく (えんび服)
1463	うぶごえ (うぶ声)	1488	えんろ (遠路はるばる……)
1464	うめる (地に埋める)	1489	おいたち (おい立ち)
1465	うらなう (トランプで占う)	1490	おうい (王位をしりぞく)
1466	うりざねがお (うりざね顔)	1491	おうこく (王国)
1467	うれえる (憂える)	1492	おおせる (みごとにし——)
1468	うわごと (——を言う)	1493	おうぶん (欧文)
1469	うわまえ (上前をはねる)	1494	おうレンズ
1470	うんそう (荷物の運送)	1495	おおがかり (大掛かり)
1471	うんよう (資金の運用)	1496	おおじかけ (大仕掛け)
1472	えいぎょう (営業がふるわな い)	1497	おおどおり (大通り)
1473	えいたつ (栄達をはかる)	1498	おおもじ (大文字で書く)
1474	えいり (鋭利なナイフ)	1499	おか (船から——が見える)
1475	えききん (益金)	1500	おきあがりこぼし

1501	おきざり (置き去り)	1526	おろす (新しい洋服を——)
1502	おくさま (奥様)	1527	おんがん (温顔)
1503	おくりもの (贈り物)	1528	おんしつ (温室)
1504	おこり (この病気の起りは…)	1529	おんせい (音声)
1505	おさななじみ (幼なじみ)	1530	おんど (——をとる)
1506	おじ (——の家)	1531	おんみつ (穩密のうちに事を はこぶ)
1507	おしこむ (押し込む)	1532	カーブ (——をきる)
1508	おじや (——を食べる)	1533	かいいん (会員)
1509	おせっかい (——な人)	1534	かいが (絵画)
1510	おそれおののく (恐れおのの く)	1535	かいかん (会館)
1511	おだやか (穩やかな海)	1536	かいぎせん (回帰線)
1512	おちぼ (落ち穂をひろう)	1537	かいけい (会計)
1513	おっつけ (——帰るでしょう)	1538	がいこう (外交)
1514	おどおど (——する)	1539	かいこん (ふかく悔恨する)
1515	おととし (——の春)	1540	がいし (外紙の報道によれば)
1516	おのおの (——の席)	1541	かいしょ (文字はかい書で…)
1517	おひらき (お開きになる)	1542	かいしょく (会食する)
1518	おぼつかない (成功は——)	1543	かいせい (改正)
1519	おめし (お召にあずかる)	1544	がいぜん (慨然として)
1520	おもて (面をあげる)	1545	かいたい (解体する)
1521	おもむき (趣き)	1546	かいちゅう (海中)
1522	おもわせぶり (思わせぶりな 様子)	1547	かいてん (回転)
1523	および (及びもつかない)	1548	がいどく (害毒)
1524	おりかえし (——お返事くだ さい)	1549	かいひょう (開票)
1525	おりよく (——空がはれた)	1550	かいへん (海辺)

1551 おきて (——に従う)	1576 おろそか (——にする)
1552 おくじょう (屋上)	1577 おんぎ (恩義)
1553 おくる (贈る)	1578 おんしつ (音質がよい)
1554 おごり (——をきわめる)	1579 おんせつ (音節)
1555 おざなり (お座なりな話)	1580 おんとう (温湯)
1556 おしい (惜しい)	1581 おんりょう (音量)
1557 おしつけがましい (——態度)	1582 かい (ろ と ——)
1558 おしゃべり (——をする)	1583 かいいん (改印)
1559 おそう (襲う)	1584 がいか (外貨)
1560 おそれる (恐れる)	1585 かいかん (怪漢)
1561 おち (準備に落ちはないか)	1586 かいきしょく (皆既食)
1562 おちむしゃ (落武者)	1587 かいけつ (解決)
1563 おって (追手がくる)	1588 かいこうしょく (灰黄色)
1564 おどかす	1589 かいさい (開催)
1565 おとなげない (——おこない)	1590 がいじしんぶん (外字新聞)
1566 おのずから (——わかってくる)	1591 かいじょ (解除)
1567 おびる (使命を——)	1592 かいしょく (解職)
1568 おぼれる (水に——)	1593 かいせい (改姓)
1569 おもいがけない (思いがけない事がおこる)	1594 かいそう (海草)
1570 おもてきた (事件を——にする)	1595 かいだい (改題)
1571 おもむく	1596 かいちゅう (懐中)
1572 おもんずる (重んずる)	1597 がいでん (外電)
1573 およぶ (及ぶ)	1598 かいとる (買い取る)
1574 おりかえす (折り返す)	1599 かいひょう (解氷)
1575 オリンピック	1600 かいほう (窓を開放する)

1601 おぎない (補い)	1626 おわせる (傷を負わせる)
1602 オクターブ	1627 おんきゅう (恩給)
1603 おくれげ (おくれ毛)	1628 おんじゅん (温順)
1604 おこる (産業が——)	1629 おんせん (温泉)
1605 おさまり (納まりがつかない)	1630 おんどく (音読と黙読)
1606 おしいただく	1631 おんよく (温浴)
1607 おしつまる (押し詰まる)	1632 かい (せっかくやった——がない)
1608 おしやる (押しやる)	1633 かいいんしき (開院式)
1609 おそまき (——ながらやりはじめる)	1634 かいかい (開会)
1610 おそろしい (恐ろしい)	1635 かいかん (快感)
1611 おち (せいぜいそんなところが落ちさ)	1636 かいきゅう (階級)
1612 おちめ (落ち目になる)	1637 かいけん (会見)
1613 おって(——お知らせします)	1638 かいこく (開国)
1614 おどける (おどけた顔つき)	1639 がいさい (外債)
1615 おとめ (純情な——)	1640 がいして (概して)
1616 おののく (こわさに——)	1641 かいしょう (解消)
1617 おびる (赤みを——)	1642 かいしん (改心)
1618 おぼろ (月が——に見える)	1643 かいせい (快晴)
1619 おもいきる (思い切る)	1644 かいそう (回送)
1620 おもてだつ (表立つ)	1645 かいたく (開拓)
1621 おもむろに (——見る)	1646 がいちゅう (害虫)
1622 おもんぱかる (細かい点まで——)	1647 かいとう (回答)
1623 およぼす (及ぼす)	1648 かいな (たくましい——)
1624 おりかさなる (折り重なる)	1649 がいひょう (概評)
1625 おる (たんものを織る)	1650 かいほう (解放)

1651 おぎなう(たりない点を補う)	1676 おん(恩をうける)
1652 おくない(屋内)	1677 おんきょう(音響)
1653 おける(東京に——大会)	1678 おんしょう(温床)
1654 おごる(——平家は久しから ず)	1679 おんそく(音速)
1655 おさまる(納まる)	1680 おんどく(音読と訓読)
1656 おしうり(押売り)	1681 おんわ(温和)
1657 おしとおす(押し通す)	1682 かい(下位)
1658 おしゃれ(——をす)	1683 かいうける(買い受ける)
1659 おそらく(——来るだろう)	1684 かいがい(海外)
1660 おそろしがる(恐しがる)	1685 かいがん(海岸)
1661 おちいる(陥る)	1686 かいきょう(船で海峡を通る)
1662 おちゆく(落ち行く先)	1687 がいけん(外見)
1663 おっと(夫)	1688 かいこく(海国)
1664 おとさた(何の——もない)	1689 かいさく(改作)
1665 おどりこ(踊り子)	1690 かいしめる(買い占める)
1666 おのれ(まず——を反省せよ)	1691 かいしょう(改称)
1667 おぶさる(せなかに——)	1692 かいしん(会心の作)
1668 おまけに(——雨だった)	1693 かいせき(会席)
1669 おもいやる(思いやる)	1694 かいそう(回想)
1670 おもな(——事件)	1695 かいだし(買出し)
1671 おももち(面持ち)	1696 かいちょう(快調)
1672 おやがかり(親がかりの生活)	1697 かいとう(怪盗)
1673 おり(——に入れられたくま)	1698 かいにゆう(介入する)
1674 おりかさねる(折り重ねる)	1699 かいひん(海浜)
1675 おる(鉛筆を折る)	1700 かいほう(病人の介抱)

1701 おきなおる (起きなおる)	1726 おん (はっきりした音)
1702 おくびょう (——な人)	1727 おんぎょく (音曲)
1703 おごそか (——な式典)	1728 おんしょう (恩賞)
1704 おさおさ (準備を——おこた らない)	1729 おんたい (温帯)
1705 おさめる (代金を納める)	1730 おんぱ (音波)
1706 おしえ (押し絵)	1731 か (可とする)
1707 おしなべて	1732 がい (害がある)
1708 おしょく (汚職事件)	1733 かいうん (海運)
1709 おそるおそる (——戸をあけ る)	1734 がいかい (外界)
1710 おそわれる (敵に襲われる)	1735 がいかん (概観)
1711 おちおち (——してはられ ない)	1736 かいきょう (回教)
1712 おつ (乙)	1737 かいこ (解雇)
1713 おっとり (——とした人)	1738 がいこく (外国)
1714 おどし (——がきかない)	1739 かいさつ (改札)
1715 おどりこむ (踊り込む)	1740 かいしゃ (会社)
1716 おはらい (神社で——をする)	1741 かいじょう (回状をまわす)
1717 おぶつ (汚物をすてる)	1742 がいじん (外人)
1718 おまもり (お守り)	1743 かいせつ (解説)
1719 おもうつぼ (思うつぼにはま る)	1744 かいそう (会葬)
1720 おもなが (面長)	1745 かいだす (水をかい出す)
1721 おもや (——と離れ)	1746 がいちょう (害鳥)
1722 おやすい (——御用)	1747 かいとう (解答)
1723 おり (——があったら)	1748 がいねん (概念)
1724 おりかた (着物の織り方)	1749 がいぶ (外部)
1725 オルゴール	1750 かいほう (快方に向かう)

1751 おきぬけ (起きぬけ)	1776 おんあい (恩愛)
1752 おくまる (奥まったへや)	1777 おんけい (恩恵)
1753 おこたりがち(とかく——だ)	1778 おんじょう (温情)
1754 おさと (お里が知れる)	1779 おんだん (温暖)
1755 おさめる (国を治める)	1780 おんびき (音引のさくいん)
1756 おしえご (教え子)	1781 が (我がつよい)
1757 おしのける (押しのける)	1782 がい (我意をとおす)
1758 おしよせる (押し寄せる)	1783 かいえん (開演)
1759 おそるべき (恐るべき害毒)	1784 かいがいしい
1760 おそん (汚損がひどい)	1785 がいかん (外観はきれいだ)
1761 おちつく (心が落ち着く)	1786 かいぎょう (開業)
1762 おつに (乙にすます)	1787 かいこう (開校)
1763 おつや (今晚がお通夜です)	1788 がいこつ (がい骨)
1764 おとしいれる	1789 かいさん (解散)
1765 おとる (成績が劣る)	1790 かいしゃく (解釈)
1766 おびえる (ゆめに——)	1791 かいじょう (階上)
1767 オブラート	1792 かいず (海図)
1768 おみき (——をそなえる)	1793 かいせん (改選)
1769 おもおもしろい(重々しい態度)	1794 かいそう (快走)
1770 おもに (重荷)	1795 かいだめ (買いだめ)
1771 おもやつれ (——する)	1796 かいちん (意見の開陳)
1772 おやつ (——をいただく)	1797 かいどう (かい道の松並木)
1773 おりあう(ねだんが折り合う)	1798 がいはく (外泊)
1774 おりかた (紙の折り方)	1799 かいふう (開封する)
1775 おれあう (折れ合う)	1800 かいぼう(かえるを解剖する)

1801	おきみやげ (置きみやげ)	1826	おんが (温雅な感じ)
1802	おくまんちょうじゃ (億万長者)	1827	おんけつ (温血)
1803	おこたる (勉強を——)	1828	おんしょく (温色)
1804	おさない (幼い子ども)	1829	おんちゅう (御中)
1805	おさめる (学問を修める)	1830	おんぴょうもじ (音表文字)
1806	おしえこむ (教え込む)	1831	が (新年の賀)
1807	おしはかる (押し量る)	1832	がいあく (害悪)
1808	おす (雄)	1833	かいおうせい (海王星)
1809	おそれ (火事の——がある)	1834	かいかく (改革)
1810	おたがいさま (お互さまです)	1835	がいかん (外患)
1811	おちつける (心を落ち着ける)	1836	がいきょう (概況)
1812	おっかける (追っかける)	1837	かいこう (開口)
1813	おでまし (お出まし)	1838	かいことば (買いことば)
1814	おとしめる (人を——)	1839	がいさん (概算)
1815	おとろえる (力が衰える)	1840	かいしゅう (河川の改修)
1816	おびきよせる (敵をおびき寄せる)	1841	かいじょう (開場)
1817	オペラ	1842	がいすう (概数)
1818	おみそれ (すっかり——しました)	1843	かいせん (開戦)
1819	おもかげ (昔の——)	1844	かいぞう (改造)
1820	おもに (来たのは——若い人だった)	1845	かいだん (階段)
1821	おもゆ (重湯)	1846	かいつう (開通)
1822	およそ (——10分ばかり)	1847	がいとう (街燈をつける)
1823	おりいって (——お願いする)	1848	かいはつ (開発)
1824	おりから (——の雨)	1849	かいふく (病気の回復)
1825	おろか (——な考え)	1850	がいまい (外米)



1851	おきもの (置物)	1876	おんかい (音階)
1852	おくゆかしい (——人がら)	1877	おんけん (穩健な考え)
1853	おこない (良い行い)	1878	おんしらず (恩知らず)
1854	おさながお (幼な顔)	1879	おんちょう (音調)
1855	おさらい (——をする)	1880	おんびん (——に解決する)
1856	おしかける (押し掛ける)	1881	が (がと ちょう とはにて いる)
1857	おしむ (惜しむ)	1882	かいあげ (買上げ)
1858	おすい (汚水をすてる)	1883	かいおき (買置きの商品)
1859	おそれいる (恐れ入る)	1884	がいかく (都市の外郭)
1860	おたく (汚濁)	1885	かいき (会期)
1861	おちど(わたくしの——です)	1886	かいきん (皆勤)
1862	おつき (お付の人)	1887	かいこう (船を回航する)
1863	おてやわらか (お手柔らかに 願います)	1888	かいこむ (買い込む)
1864	おどす (人を——)	1889	かいさんぶつ (海産物)
1865	おどろかす (驚かす)	1890	かいしゅう (回収)
1866	おびただしい (——人数)	1891	かいじょう (会場)
1867	おぼえず(覚えず声をあげる)	1892	かいでする (解する)
1868	おむつ (あかんぼうに——を あてる)	1893	かいせん (海戦)
1869	おもくるしい(重苦しい気分)	1894	かいそく (会則)
1870	おもねる (人に——)	1895	かいだん (怪談)
1871	おもわく(わたしの——では)	1896	かいつまむ
1872	およばずながら (——やって みる)	1897	がいとう (街頭であう)
1873	オリーブ	1898	かいばつ (海拔5000m)
1874	おりしも (——ふってきた雨 に……)	1899	かいぶつ (怪物)
1875	おろか (日本には——世界に もない)	1900	かいまく (開幕のベル)

1901	おく (億)	1926	おんがえし (恩返し)
1902	おくりこむ (送り込む)	1927	おんこう (温厚な人)
1903	おこなう (試験を行う)	1928	おんしん (音信)
1904	おさなご (幼な子)	1929	おんてい (音程)
1905	おし (生まれつきの——)	1930	おんびん (音便)
1906	おしげ (惜し気もなく……)	1931	ガーゼ
1907	おしめ (あかんぼうに——を あてる)	1932	かいい (怪異)
1908	おずおず (——と見る)	1933	かいか (階下)
1909	おそれおおい (恐れ多い)	1934	かいかつ (快活な人)
1910	おだて (——にのる)	1935	かいぎ (会議)
1911	おちのびる (落ち延びる)	1936	かいきん (りょうの解禁)
1912	おつくり (——をしてから出 かける)	1937	かいこう (開港)
1913	おてん (汚点をのこす)	1938	かいごろし (飼殺し)
1914	おとずれる (訪れる)	1939	かいし (開始)
1915	おどろく (驚く)	1940	かいしゅう (会衆)
1916	おひとよし (お人よし)	1941	がいしょう (外傷)
1917	おぼしい (それと——所をさ がす)	1942	かいする (人を介する)
1918	オムレツ	1943	かいぜん (改善)
1919	おもし (重しをのせる)	1944	かいそく (快速)
1920	おもはゆい (——気持)	1945	かいだん (会談)
1921	おもわしい (思わしい品物)	1946	かいてい (海底)
1922	およばれ (たんじょう日の ——に行く)	1947	がいとう (該当する事がら)
1923	おりえり (折りえりの洋服)	1948	かいひ (会費)
1924	おりふし (——のながめ)	1949	がいぶん (外聞がわるい)
1925	おろし (卸の値段)	1950	かいまみる (かいま見る)

1951	おくがい (屋外)	1976	おんかん (音感)
1952	おくりじょう (送り状)	1977	おんし (恩師)
1953	おこもり (——をすする)	1978	おんじん (恩人)
1954	おさなごころ (幼な心)	1979	おんど (温度)
1955	おし (押しが強い)	1980	おんぶ (音符)
1956	おじけ (——をふるう)	1981	ガード (——の下)
1957	おしもんどう (押し問答)	1982	かいいぬ (飼い犬)
1958	おせじ (——がじょうずだ)	1983	かいか (開花)
1959	おそれながら (恐れながら)	1984	かいかぶる (自分の力を——)
1960	おためごかし (——を言う)	1985	がいき (外気)
1961	おちぶれる	1986	かいぐん (海軍)
1962	おつげ (ゆめのお告げ)	1987	かいごう (会合)
1963	おてんば (——な性質)	1988	かいこん (開墾)
1964	おととい (——の朝)	1989	がいし (外資)
1965	おの (——をふり上げる)	1990	がいしゅつ (外出)
1966	おびやかす (人を——)	1991	がいしょう (外相)
1967	おぼしめす (どう——)	1992	がいはする (害する)
1968	おめおめ (——まけるものか)	1993	がいせん (がい旋門)
1969	おもて (表とうら)	1994	かいぞく (海賊)
1970	おもみ (重み)	1995	かいちく (改築)
1971	おもわず (思わず……した)	1996	かいてい (本の改訂)
1972	および (国語——算数)	1997	がいたう (外とうを着る)
1973	おりおり (——出会う)	1998	かいひかえる (買い控える)
1974	おりもの (織り物)	1999	かいへい (開閉)
1975	おろす (卸す)	2000	かいむ (皆無)

2001	かいめい (改名する)	2026	かこう (温度の下降)
2002	がいようやく (外用薬)	2027	かざかみ (風上)
2003	がいろ (街路に水をまく)	2028	かさね (重ねのはおり)
2004	かえりうち (返り討ち)	2029	かし (仮死の状態)
2005	かがいしゃ (加害者)	2030	かしげる (首を——)
2006	かがやかす (光を輝かす)	2031	がしつ (画室)
2007	がき (餓鬼のようになって…)	2032	かしゃく (仮借なくとりしまる)
2008	かきこむ (書き込む)	2033	かしらもじ (かしら文字)
2009	かきつける (書きつける)	2034	かすい (仮睡からさめる)
2010	かきね (庭の——)	2035	かする (いなかには嫁する)
2011	かぎり (限りがない)	2036	かせつ (仮説)
2012	かぐ (家具)	2037	かぞえうた (数え歌)
2013	がくぎょう (学業)	2038	かたいじ (片意地をはる)
2014	がくし (楽士)	2039	かたがわり (当番を肩代りする)
2015	がくじゅつ (学術)	2040	かたすかし (肩すかしをくわせる)
2016	がくせい (学制を改める)	2041	かたなし (これでは横綱も——だ)
2017	かくだいきょう (拡大鏡)	2042	かたみ (さかなの片身)
2018	がくと (学徒)	2043	かたりぐさ (いつまでも語りぐさになる)
2019	かくぶ (各部のしくみ)	2044	カタンいと (カタン糸)
2020	かくぼう (大学の角帽)	2045	かつ (大いに食べ——飲む)
2021	がくようひん (学用品)	2046	がっき (楽器)
2022	かくれもない (——事実)	2047	かっさい (はくしゅ——する)
2023	かけがえ (——のない品)	2048	かっそう (滑走する)
2024	かけつ (議案を可決する)	2049	かつどう (活動する)
2025	かけよる (駆け寄る)	2050	かつよう (活用)

2051	かいめん (おだやかな海面)	2076	かこう (河口)
2052	がいらい (外来の文化)	2077	かさく (選外佳作)
2053	かいろう (寺の回廊)	2078	かさぶた (きずぐちの——)
2054	かえりみる (顧みる)	2079	かし (華氏で32度)
2055	かかえ (——の運転手)	2080	かしこ (ここ——にある)
2056	かかりあう (かかり合う)	2081	かしつけ (貸付)
2057	かきあやまる (書き誤る)	2082	かしゅ (歌手)
2058	かぎざき (シャツに——をこ しらせる)	2083	かしわで (かしわ手を打つ)
2059	かぎつける (においを——)	2084	かすか (——な物音)
2060	かきのける (人ごみを——)	2085	かする (しごとを課する)
2061	かぎる (限る)	2086	かぜとおし (風通し)
2062	がく (額)	2087	かぞえどし (数え年)
2063	がくげい (学芸)	2088	かたいなか
2064	かくしき (格式が高い)	2089	かたき (——を討つ)
2065	かくしょ (各所)	2090	かたすみ (へやの片すみ)
2066	がくせい (学生)	2091	かたは (片刃のほうちょう)
2067	かくだん (格段の進歩)	2092	かたみち (片道)
2068	かくとう (格闘する)	2093	かたりもの (語り物)
2069	がくふ (楽譜)	2094	かち (物の価値が上がる)
2070	かくまく (角膜)	2095	かつえる (食物に——)
2071	かぐら (神社で——を見た)	2096	がっきゅう (学級)
2072	かくろん (総論と各論)	2097	がっさく (合作)
2073	かげき (歌劇)	2098	がっそう (バイオリンとピア ノの合奏)
2074	かけつける (駆けつける)	2099	かっぱつ (活発)
2075	かげる (ひが——)	2100	かつら (頭に——をかぶる)

2101	かいもく (皆目わからない)	2126	かごう (化合する)
2102	かいらく (快樂にふける)	2127	かさく (家作)
2103	がいろん (概論)	2128	かざみ (風見)
2104	かえる (ひなが——)	2129	がし (餓死する者がでた)
2105	かかえる (かばんを——)	2130	かしこい (賢い人)
2106	かがりび (かがり火)	2131	かして (貸し手)
2107	かきいれる (書き入れる)	2132	かしゅう (歌集)
2108	かきしるす (書きしるす)	2133	かじん (歌人)
2109	かきて (書き手)	2134	かすみ (——がかかる)
2110	かきみだす (気持をかき乱す)	2135	かぜあたり (風あたり)
2111	かきわける (書き分ける)	2136	かせん (河川)
2112	がく (楽のね)	2137	かぞく (家族)
2113	かくげん (格言)	2138	かたうで (片腕)
2114	がくしき (学識がある人)	2139	かたぎ (職人——)
2115	かくしょう (確証をにぎる)	2140	かたずみ (堅炭)
2116	がくせい (楽聖)	2141	かたはし (片端を持ち上げる)
2117	がくだん (楽壇の第一線に立つ)	2142	かたむく (太陽が西に傾く)
2118	かくとう (確答を得る)	2143	かたる (語る)
2119	がくふ (最高学府)	2144	……がち (欠席——)
2120	かくめい (革命)	2145	がっか (学科)
2121	かくり (病人を隔離する)	2146	がっきゅう (学究としての良心)
2122	かくん (家訓)	2147	がっさん (合算)
2123	かげき (過激なやり方はよくない)	2148	がったい (合体する)
2124	かけては (そのことに——)	2149	かっぱん (活版の印刷)
2125	かげろう (春の野に立ち上る——)	2150	かつりょく (活力)

2151	がいや (外野)	2176	がこう (画工)
2152	かいらん (本を回覧する)	2177	かざぐすり (風薬)
2153	かいわ (会話)	2178	かさむ (荷物が——)
2154	かえん (火炎につつまれる)	2179	かじ (船の——をとる)
2155	かかく (価格)	2180	かしこし (千円の貸越しがある)
2156	かかる (お金が——)	2181	かじぼう (車の——)
2157	かきいれどき (書入れ時)	2182	かじゅう (過重の責任)
2158	かきそえる (書き添える)	2183	かじん (家人にるすをたのむ)
2159	かきとめ (書留のゆうびん)	2184	かすめる (人の物を——)
2160	かきもち (かたい——)	2185	かせい (歌聖)
2161	かきわける (水をかき分ける)	2186	かぜん (……は果然……になった)
2162	かくい (各位)	2187	かそくど (加速度)
2163	かくご (覚悟)	2188	かたおや (片親)
2164	かくしげい (隠し芸)	2189	かたぎ (堅気の商人)
2165	かくしょう (内閣の各省)	2190	かたちづくる (形作る)
2166	かくせいき (拡声器)	2191	かたはだ (片はだをぬぐ)
2167	がくだん (楽団をそしきする)	2192	かたむける (右に傾ける)
2168	がくどう (学童)	2193	かたわ (——になる)
2169	がくぶ (大学の学部)	2194	かちあう (ぐうぜんに——)
2170	がくめい (こん虫の学名)	2195	がっかい (学界の意見)
2171	がくり (学理を学ぶ)	2196	かつげき (活劇)
2172	かけ (——をしてはいけない)	2197	かつじ (活字)
2173	かけきん (掛金を払う)	2198	がっち (その方針に合致する)
2174	かけぬける (駆け抜ける)	2199	がっぴ (月日)
2175	かげん (下弦の月)	2200	かて (毎日の——にも困る)

2201	かいはく (解約)	2226	がごう (画家の雅号)
2202	かいりき (快力)	2227	かざけ (少し風気です)
2203	かいん (下院)	2228	かざむき (風向き)
2204	かおく (家屋)	2229	かじ (家事がいそがしい)
2205	かがく (化学)	2230	かしこまる
2206	かかる (病気に——)	2231	かしま (貸間)
2207	かきおき (書置)	2232	かじゅえん (果樹園)
2208	かきぞめ (正月の書きぞめ)	2233	かしん (あまり過信するな)
2209	かきとめる (書き留める)	2234	かすめる (すれすれに——)
2210	かきゅう (火急の場合)	2235	かせい (加勢する)
2211	かく (格が上だ)	2236	がぜん (——大雨となった)
2212	がくい (学位をとる)	2237	ガソリン
2213	かくざい (角材)	2238	かたがき (肩書)
2214	かくしだて (隠しだてをする な)	2239	かたくな (——な態度)
2215	がくしょう (第一楽章)	2240	かたちんば (——のげた)
2216	がくせき (学籍)	2241	かたはば (肩幅が広い)
2217	かくち (各地を旅行する)	2242	かためん (レコードの片面)
2218	かくとく (優勝旗を獲得した)	2243	かたわら (母の——にいるこ ども)
2219	がくふう (学風)	2244	かちく (いぬ, ねこなどの家 畜は……)
2220	がくめん (額面の金額)	2245	かっかざん (活火山)
2221	かくりつ (制度の確立)	2246	かっこ (確固とした自信)
2222	……がけ (命——)	2247	かっしゃ (滑車)
2223	かけごえ (掛け声)	2248	かつて (いまだ——見たこと がない)
2224	かけはなれる (かけ離れる)	2249	カップ
2225	かげん (味の——をみる)	2250	かてい (家庭)



2251	かいゆう (回遊切符)	2276	かこつける (病気に——)
2252	かいりく (海陸)	2277	かざごえ (風声)
2253	かう (うさぎを飼う)	2278	かさん (利子を加算する)
2254	かおだし (顔出しをする)	2279	かじ (かたな——)
2255	かがく (科学)	2280	かしづく
2256	かかわる (命に——)	2281	かしましい
2257	かきおとす (よごれを——)	2282	かしょ (ちがっている箇所)
2258	かきだし (書出し)	2283	かす (残った——を捨てる)
2259	かきとる (書き取る)	2284	かすり (——の着物)
2260	かきゅうせい (下級生)	2285	かせい (家政)
2261	かく (各個人)	2286	かそう (下層の空気の上昇)
2262	かくいつ (画一的にする)	2287	かた (型にはめる)
2263	がくさい (楽才)	2288	かたかけ (肩掛け)
2264	かくしつ (角質)	2289	かたくるしい (堅苦しい)
2265	がくしょく (学殖がある人)	2290	かたておち (片手落ち)
2266	がくせつ (学説)	2291	カタパルト
2267	かくちょう (事業の拡張)	2292	かたよる (片寄る)
2268	かくにん (信号を確認する)	2293	かたわら (散歩の——買い物をする)
2269	がくぶち (額縁)	2294	かちこす (勝ち越す)
2270	がくもん (学問をする)	2295	がつがつ (——するのはみぐるしい)
2271	かくりつ (雨になる確率)	2296	かっこ (各戸にはたをたてる)
2272	……がけ (行き——に寄る)	2297	がっしゆく (合宿)
2273	かけこむ (駆け込む)	2298	かって (——なことをしてはいけない)
2274	かけひき (——のうまい人)	2299	かっぶく (割腹する)
2275	かこ (過去の思い出)	2300	かてい (仮定)

2301	がいゆう (外遊する)	2326	かごん (……と言っても過言ではない)
2302	がいりゃく (概略の説明)	2327	かざしも (風下)
2303	かう (つかい棒を——)	2328	かさん (家産をかたむける)
2304	かおむけ (顔向けができない)	2329	かしうり (貸売り)
2305	かかげる (掲げる)	2330	かしたおれ (貸倒れ)
2306	かき (竹で——を作る)	2331	かしまだち (横浜から——する)
2307	かきおろす (小説を書きおろす)	2332	かしょう (過少にみつもる)
2308	かきだす (砂をかき出す)	2333	ガス (——が出ない)
2309	かきながす (書き流す)	2334	かすりきず (かすり傷)
2310	かぎょう (家業にせいを出す)	2335	かせい (火星)
2311	かく (佳句)	2336	かそう (火事だと仮想して…)
2312	かくいん (客員)	2337	かた (負担が過多だ)
2313	かくさく (何事かを画策する)	2338	かたがた (御入場の方々に申しあげます)
2314	かくじつ (確実なやくそく)	2339	かたぐるま (こどもを肩車する)
2315	かくしん (確信をもつ)	2340	かたてま (片手間のしごと)
2316	かくぜん (——とする)	2341	かたほう (片方)
2317	かくちょう (大学の学長)	2342	かたらい (親子の——)
2318	かくのうこ (格納庫)	2343	かたわらいたい (——ふるまい)
2319	かくぶん (確聞することによれば)	2344	かちゅう (事件の——にまきこまれる)
2320	かくや (楽屋)	2345	がっかり (——する)
2321	かくりょう (閣僚)	2346	かっこ (各個)
2322	かけあう (掛け合う)	2347	がっしょう (合唱)
2323	かけじく (床の間に——をかける)	2348	かって (いまだ——見たことがない)
2324	かけへだてる	2349	がっぺい (合併する)
2325	かご (神の加護をいのる)	2350	かてい (河底)

2351	かいよう (海洋)	2376	かさ (——がある荷物)
2352	かいりゅう (海流)	2377	かざす (火に——)
2353	かえしぬい (返し縫い)	2378	かざん (火山)
2354	かおり (よい——がする)	2379	かじかむ (手が——)
2355	かがむ (ものかげに——)	2380	かしつ (過失をおかす)
2356	かき (下記のとおりです)	2381	かしや (貸家)
2357	かきくだす (さらさらと書き 下す)	2382	がじょう (賀状)
2358	かきたてる (炭を——)	2383	かずかず (数々の品物)
2359	かきならず (灰を——)	2384	かする (春風がほおを——)
2360	かぎょう (課業が終わる)	2385	かせい (火勢がはげしくなる)
2361	かく (義理を欠く)	2386	かそう (仮装行列)
2362	かくう (架空の人物)	2387	かだい (過大な要求)
2363	かくじ (各自の荷物)	2388	かたがた (散歩——買い物に 行く)
2364	がくしゃ (学者)	2389	かたこと (——まじりの話)
2365	かくじん (各人のつとめ)	2390	かたどおり (型どおりのあい さつ)
2366	がくそう (学窓をすだつ)	2391	かたほとり (片ほとり)
2367	かくて (——10年がたった)	2392	かたらう (友だちとなかよ く——)
2368	がくは (学派)	2393	かたわれ (悪者の——)
2369	かくべつ (格別変わったこと もない)	2394	かちょう (課長)
2370	かくやく (確約をする)	2395	かっかん (主観と客観)
2371	がくりょく (学力の調査)	2396	かっこう (スキーで滑降する)
2372	かけい (家計が苦しい)	2397	がっしょう (仏前で合掌する)
2373	かけずりまわる	2398	かってぐち (勝手口)
2374	かけめ (掛け目がたりない)	2399	かっぼう (——りょうり)
2375	かこい (囲い)	2400	かてい (小学校の課程を終え る)

2401	がいよう (話の概要)	2426	かざい (家財をまとめる)
2402	かいりょう (品種の改良)	2427	かさだかい (かさ高い荷物)
2403	かえす (ひなを——)	2428	かし (歌詞)
2404	がが (画家)	2429	かしぐ (舟が——)
2405	かがめる (腰を——)	2430	かじつ (果実をとる)
2406	かき (夏期)	2431	かしゃ (貨車)
2407	かきくもる (にわかにかき曇る)	2432	かじょうがき (箇条書き)
2408	かきたてる (書き立てる)	2433	かする (ばっきんを科する)
2409	かきならず (琴を——)	2434	かすれる (声が——)
2410	かきょく (歌曲)	2435	かぜい (課税する)
2411	かく (——のごときやりかたでは……)	2436	かそう (火葬にする)
2412	がくえん (学園)	2437	かだい (課題)
2413	がくし (学資)	2438	かたがみ (型紙)
2414	かくしゅ (各種)	2439	かたじけない
2415	かくすう (画数の多い字)	2440	かたとき (片時もはなれない)
2416	がくそく (学則)	2441	かたみ (肩身のせまい思い)
2417	かくてい (確定する)	2442	かたりあう (語り合う)
2418	かくはん (各般の事情)	2443	かだん (庭に花壇を作る)
2419	かくほ (確保する)	2444	かつ (渴をいやす)
2420	かくやす (格安の品)	2445	かっき (活気があふれる)
2421	がくれい (学齢に達する)	2446	かっこく (各国)
2422	かけうり (掛売り)	2447	かっしょく (かっ色のくつ)
2423	かげぜん (陰ぜんをすえる)	2448	がってん (合点する)
2424	かけもち (——のしごと)	2449	がっぽん (合本)
2425	かこう (囲う)	2450	かてい (研究の過程)

2451	がいよう (外洋)	2476	かさい (火災にかかる)
2452	かいろ (懐炉)	2477	がさつ (——な人)
2453	かえって (それは——よくない)	2478	かし (河岸に舟をつなぐ)
2454	かがい (課外の読み物)	2479	かしぐ (飯を——)
2455	かがやかしい (——日の光)	2480	かじつ (過日は失礼しました)
2456	かき (火気)	2481	かじや (村のかじ屋)
2457	かきけす (かき消す)	2482	かしら (——を下げる)
2458	かきつけ (書付)	2483	かすい (河水)
2459	かきぬく (書き抜く)	2484	かする (煙と化する)
2460	かぎり (勉強しない——)	2485	かせき (化石)
2461	かく (細胞の核)	2486	がぞう (画像)
2462	かくぎ (閣議)	2487	……がたい (聞き難い)
2463	がくし (学士)	2488	かたがわ (片側)
2464	がくしゅう (学習する)	2489	かたず (——をのむ)
2465	かくする (一線を画する)	2490	かたどる (朝日を——日章旗)
2466	かくだい (拡大する)	2491	かたみ (おばあさんの形見)
2467	かくど (角度)	2492	かたりあかす (友だちと語り明かす)
2468	がくひ (学費がたりない)	2493	がだん (画壇)
2469	かくほう (確報をまつ)	2494	かつ (活を入れる)
2470	がくゆう (学友)	2495	がっき (学期)
2471	がくれき (学歴)	2496	かっこむ (飯を——)
2472	かけがい (掛買い)	2497	がっする (合する)
2473	かけだし (駆出しの記者)	2498	カット
2474	かけもの (掛け物)	2499	かつやく (大いに活躍する)
2475	かこう (加工する)	2500	がてら (散歩——買い物をする)

2501	かでん (家伝)	2526	かんこう (慣行どおりにおこなう)
2502	かなう (願いが——)	2527	かんしつ (乾湿の差)
2503	かなでる (音楽を——)	2528	かんしゅう (観衆)
2504	かねて (——からそう思っていた)	2529	かんしょく (やわらかな感触)
2505	かのこ (——まだらの着物)	2530	かんせい (閑静なすまい)
2506	かふう (家風)	2531	かんせん (病気に感染する)
2507	かへい (貨幣と紙幣)	2532	かんぞう (肝臓の病気)
2508	かまう (あまり——な)	2533	かんだん (間断なく)
2509	かみがた (上方のことば)	2534	かんちょう (官庁)
2510	かみしも (——を着る)	2535	かんどう (間道を行く)
2511	カムフラージ	2536	かんのう (税金の完納)
2512	かもく (科目・課目)	2537	かんび (艦尾と艦首)
2513	がよく (我欲の強い人)	2538	かんぶん (感奮)
2514	からくさもよう (から草模様)	2539	かんまん (干満がはげしい)
2515	からとう (あま党とから党)	2540	がんやく (丸薬)
2516	かりあつめる (かり集める)	2541	かんらん (観覧する)
2517	かりたてる (うさぎを——)	2542	かんれん (関連した事がら)
2518	かりゅうど (犬をつれた——)	2543	きあわせる (来合わせる)
2519	かれこれ (もう——12時だろ う)	2544	きえ (仏教に帰依する)
2520	がわ (金側のうでどけい)	2545	きか (貴下)
2521	かわりめ (季節の変わり目)	2546	きかく (規格)
2522	かんおけ (棺おけにはいる)	2547	きかん (旗艦)
2523	かんかつ (管轄がちがう)	2548	きかんし (機関紙)
2524	がんきょう (——に否定する)	2549	ききょ (起居をともにする)
2525	かんげん (甘言)	2550	きく (薬が——)

2551 かど (門を通る)	2576 がんこう (眼光がするどい)
2552 かなえる (願いを——)	2577 がんじつ (元日)
2553 かなめ (かんじん——のところ)	2578 かんしょ (寒暑の差)
2554 かねめ (金目の品物)	2579 かんしょく (官職)
2555 かひ (可否をきめる)	2580 かんせい (乾性のあぶら)
2556 がふう (画風)	2581 かんせん (いぬには汗せんがない)
2557 かべん (花卉)	2582 かんそく (観測)
2558 かまえる (構える)	2583 かんだん (歓談する)
2559 がみがみ (——言う)	2584 かんちょう (干潮と満潮)
2560 かみだな (神だな)	2585 かんとうし (間投詞)
2561 かめ (——に水をくむ)	2586 かのん (観音)
2562 かもつ (貨物)	2587 かんび (完備)
2563 かよわい	2588 がんべき (船が岸壁につく)
2564 からくじ (——なし)	2589 かんみ (甘味)
2565 からまる (糸が——)	2590 かんゆ (肝油をのむ)
2566 かりいれ (借入れ)	2591 かんり (官吏)
2567 かりて (借り手)	2592 かんろ (甘露)
2568 かりょく (火力による発電)	2593 ぎあん (議案)
2569 かれる (水が——)	2594 きえん (奇縁)
2570 かわきり (話の皮切り)	2595 きか (気化)
2571 かん (寒の入り)	2596 きかく (企画する)
2572 かんか (感化を及ぼす)	2597 きかん (飢寒にたえる)
2573 かんがみる (時局に——)	2598 きかんじゅう (機関銃)
2574 かんきん (一室に監禁する)	2599 ききょう (帰郷する)
2575 かんげん (管弦の道)	2600 きぐ (器具)

2601	かとう (下等)	2626	かんこく (勧告する)
2602	かなきりごえ (金切り声)	2627	かんしゃ (感謝のことば)
2603	かなもの (金物)	2628	がんしょ (願書)
2604	かねる (二つの目的を兼ねる)	2629	がんしょく (顔色)
2605	かび (華美な服装)	2630	かんせい (歓声をあげる)
2606	かぶき (——を見る)	2631	かんせん (艦船)
2607	かほう (加法と減法)	2632	かんそん (寒村)
2608	がまぐち (がま口)	2633	がんとん (元たんのあいさつ)
2609	かみきる (肉をかみ切る)	2634	かんつう (トンネルが貫通する)
2610	かみつく (かみ付く)	2635	かんとく (監督)
2611	かめい (団体に加盟する)	2636	かんぱ (寒波)
2612	かもん (家門のほまれ)	2637	かんびょう (看病)
2613	かよわせる (通わせる)	2638	かんべつ (ひよこの鑑別)
2614	からくも (——勝った)	2639	かんめ (貫目をはかる)
2615	からみ (あまみと——)	2640	かんゆう (勧誘する)
2616	かりいれ (いねの刈入れ)	2641	かんり (管理する)
2617	かりとじ (仮とじの本)	2642	かんろく (貫ろくを示す)
2618	かる (草を刈る)	2643	きい (奇異に感ずる)
2619	かれる (声が——)	2644	きえん (気炎を上げる)
2620	かわす (ことばを——)	2645	きか (日本に帰化する)
2621	かん (異様な感を与える)	2646	きがく (器楽)
2622	がんか (眼下に見える)	2647	きかん (機関)
2623	かんき (寒気がはげしい)	2648	きき (危機をぬけ出す)
2624	がんきん (元金と利子)	2649	ききょう (帰京する)
2625	がんけん (がん健なからだ)	2650	きぐう (奇遇)



2651 かどう (歌道)	2676 かんさつ (犬の鑑札)
2652 かなぐ (金具)	2677 かんしゃ (官舎)
2653 かならず (必ず)	2678 かんしょう (感傷的な気持)
2654 かの(——有名なリンカーン)	2679 かんじる (感じる)
2655 かひつ (加筆する)	2680 かんせい (工事が完成する)
2656 かぶしき (株式)	2681 かんぜん(かん然とたち向う)
2657 かほう (家宝)	2682 かんたい (寒帯)
2658 かまくび(かま首をもたげる)	2683 かんたんけい (寒暖計)
2659 かみくだく (かみ砕く)	2684 かんづく (感づく・勘づく)
2660 かみて (上手)	2685 かんどころ (勘所がわからない)
2661 かめい (仮名をつかう)	2686 かんぱい (乾杯する)
2662 かやく (火薬)	2687 がんびょう (眼病)
2663 がら (流行の柄)	2688 かんべん (勘弁する)
2664 からくり (——をみやぶる)	2689 かんめい (感銘が深い)
2665 からみあう	2690 がんゆう (その中に含有している)
2666 かりうける (借り受ける)	2691 かんりつ (官立の学校)
2667 かりとる (草を刈り取る)	2692 かんわ (漢和辞典)
2668 かるがるしい (軽々しいふるまい)	2693 きい (貴意をうかがいたい)
2669 かれん (——な少女)	2694 きおいたつ (気負い立つ)
2670 かわす (軽く体を——)	2695 きが (飢餓におそわれる)
2671 かん (勘をはたらかせる)	2696 きがけ (来がけに寄る)
2672 がんか (眼科の医者)	2697 きかん (器官)
2673 かんき (歓喜のあまり……)	2698 ききうで (きき腕をとる)
2674 がんくび (きせるのがん首)	2699 きぎょう (企業)
2675 かんこ (歓呼の声)	2700 きぐすり (生薬)

2701	かどう (華道のてんらん会)	2726	かんさつ(くわしく観察する)
2702	かなくぎりゅう (かなくぎ流の字)	2727	かんじゃ (患者をしんさつする)
2703	かなり (——よくなった)	2728	かんしょう(草花を観賞する)
2704	かのう (可能)	2729	かんしん (学力の低下は寒心にたえない)
2705	がひつ (画筆をふるう)	2730	かんせい (慣性)
2706	かふそく (過不足がない)	2731	かんぜん (完全)
2707	かほう (下方)	2732	かんたい (艦隊)
2708	かまど	2733	かんち (感知する)
2709	かみころす (かみ殺す)	2734	かんでい (刀の鑑定)
2710	かみのく (上の句)	2735	かんな (——でけずる)
2711	かめい (家名をあげる)	2736	かんぱく (関白)
2712	かゆ (——をすする)	2737	かんぶ (患部がいたむ)
2713	カラー (洋服の——)	2738	かんぼう (感冒にかかる)
2714	からげんき (から元気)	2739	かんめい (簡明な説明)
2715	からむ (つる草が——)	2740	かんよ (事業に関与する)
2716	かりかし (借り貸し)	2741	かんりょう (完了する)
2717	かりに(仮にそうだとしたも)	2742	かんわ (こんざつの緩和)
2718	かるくち (軽口をたたく)	2743	きいと (生糸)
2719	かろう (家老)	2744	きおく (記憶)
2720	かわすじ (川筋)	2745	きかい (奇怪な音)
2721	かん (水道の管)	2746	きがね (人に気がねをする)
2722	かंगाい (感慨にふける)	2747	きかん (気管)
2723	かんき (室内の換気)	2748	ききかじる (聞きかじる)
2724	かんけい (関係)	2749	きぎょう (機業)
2725	がんこ (——な考え)	2750	きくずれ (着くずれする)

2751	がどう (画道)	2776	かんさん (換算する)
2752	かなぐつわ (金ぐつわをはめる)	2777	かんしゃく (——をおこす)
2753	かねあい (勉強と遊びの兼合い)	2778	かんしょう (音楽を鑑賞する)
2754	かのう (傷口が化のうする)	2779	かんしん (まるで関心がない)
2755	かびる (しっけでものが——)	2780	かんせい (燈火の管制)
2756	かぶぬし (株主)	2781	がんぜん (眼前)
2757	がほう (画法)	2782	かんだい (寛大な態度)
2758	かまびすしい	2783	かんちがい (勘違いをする)
2759	かみぎ (上座にすわる)	2784	かんでん (感電)
2760	かみはんき (上半期)	2785	かんにん (勘忍する)
2761	かめい (御下命ください)	2786	かんばしい (——かおり)
2762	かよい (貯金の通い)	2787	かんぶ (会社の幹部)
2763	がらあき (——のバス)	2788	かんぽう (漢方の薬)
2764	からさわぎ (から騒ぎ)	2789	がんめん (顔面)
2765	からめて (——からせめる)	2790	かんよう (肝要な事がら)
2766	かりかた (借り方)	2791	がんりょう (顔料)
2767	かりぬい (洋服の仮縫い)	2792	ぎ (義を守る)
2768	かるはずみ (——なおこない)	2793	きいん (起因)
2769	かろう (過労)	2794	きおくれ (気おくれする)
2770	かわせ (——で金を送る)	2795	きかい (この機会に……)
2771	かん (死者を棺におさめる)	2796	きがまえ (気構え)
2772	がんかい (眼界が開ける)	2797	きかん (帰還する)
2773	かんぎく (観菊の会)	2798	ききこむ (聞き込む)
2774	かんげい (歓迎する)	2799	ぎきょうだい (義兄弟)
2775	かんご (漢語)	2800	きぐらい (気位が高い)

2801	かとき (過渡期)	2826	かんし (監視する)
2802	かなぐりすてる (かなぐり捨てる)	2827	かんしゅ (見まわりの看守)
2803	かねがね (——そう思っていた)	2828	かんじょう (勘定が合わない)
2804	カバー	2829	かんしん (感心する)
2805	かびん (しんけいが過敏だ)	2830	がんせき (岩石)
2806	かぶり (——を振る)	2831	かんそ (簡素な生活)
2807	がほう (画報)	2832	かんだかい (甲高い声)
2808	かみ (上)	2833	かんちゅう (寒中)
2809	かみざいく (紙細工)	2834	かんでんち (乾電池)
2810	かみゆい (髪結い)	2835	かんぬき (門の——)
2811	カメラ	2836	カンバス
2812	かよいちょう (通い帳)	2837	かんぷう (寒風)
2813	からいぼり	2838	かんぽう (官報)
2814	からす (声を——)	2839	がんもく (たいせつな眼目)
2815	からめる	2840	かんよう (慣用する)
2816	かりぎ (借り着)	2841	かんるい (感涙にむせぶ)
2817	かりぬし (借り主)	2842	ぎ (議に付する)
2818	かれ (彼が言うには……)	2843	ぎいん (議員)
2819	かろうじて (——たどりついた)	2844	きおち (気落ちする)
2820	かわぞい (川沿い)	2845	きがい (危害をくわえる)
2821	がん (願をかける)	2846	きがる (気軽な人)
2822	かんかく (感覚)	2847	きかん (天下の奇観)
2823	かんきゅう (緩急をはかっている……)	2848	ききとどける (聞き届ける)
2824	かんげき (感激のあまり)	2849	ぎぎょく (戯曲)
2825	かngo (病人の看護)	2850	きぐるう (気苦労をする)

2851	かどだつ (話がかど立つ)	2876	かんし (漢詩)
2852	かなしい (悲しい)	2877	かんしゅ (艦首に立つ)
2853	かねずく (金ずくでかたづける)	2878	かんじょう (感情を害する)
2854	かばね (——をほうむる)	2879	かんじん (——な事がら)
2855	かびん (花びん)	2880	かんせつ (間接)
2856	かぶれる (悪に——)	2881	がんそ (元祖)
2857	かぼそい (か細いうで)	2882	かんたん (感嘆する)
2858	かみ (加味する)	2883	がんちゅう (眼中にない)
2859	かみさびる (神さびる)	2884	かんど (感度)
2860	かみよ (神代の昔から)	2885	かんぬし (神主)
2861	かめん (仮面をかぶる)	2886	かんぱん (甲板)
2862	かよう (通う)	2887	かんぷく (感服する)
2863	からかう (相手を——)	2888	がんぼう (願望)
2864	からっかぜ (冬のからっ風)	2889	かんもん (関門を通る)
2865	がらんどう (——の家)	2890	かんよう (寛容な気持)
2866	かりずまい (仮住居)	2891	かんれい (寒冷な気候)
2867	かりね (仮寝)	2892	ぎ (技をきそう)
2868	ガレージ	2893	ぎいん (議院)
2869	カロリー	2894	きおもい (気重い感じ)
2870	かわら (川原)	2895	ぎかい (議会)
2871	かんい (簡易なやりかた)	2896	きかん (期間)
2872	かんかく (一定の間隔)	2897	きがん (祈願する)
2873	がんきゅう (眼球)	2898	ききめ (——がない)
2874	かんげき (観劇の会)	2899	ききん (基金を集める)
2875	かんこう (観光)	2900	ぎけい (義兄)

2901	かない (家内そろって……)	2926	かんじ (感じがよい)
2902	かなた (はるか——に見える)	2927	かんじゅ (苦しみを甘受する)
2903	かねつ (加熱する)	2928	がんじょう (——なからだ)
2904	かはん (河畔のなみ木)	2929	かんする (それに関することは……)
2905	かぶ (木の切り株)	2930	かんせつ (関節がいたむ)
2906	かふん (花粉)	2931	かんそう (感想)
2907	かほど (——の品はない)	2932	かんたん (簡単なしごと)
2908	かみいれ (紙入れ)	2933	かんちょう (艦長)
2909	かみしめる	2934	かんとう (巻頭)
2910	かみわざ (神わざ)	2935	かんねん (観念)
2911	がめん (画面)	2936	かんぱん (写真の乾板)
2912	かよう (——なことになったのは……)	2937	かんぶつ (乾物)
2913	からかさ (——をさす)	2938	かんぼつ (土地の陥没)
2914	からつゆ (ことしのつゆは——だ)	2939	かんや (寒夜)
2915	かり (仮にそうきめる)	2940	がんらい (元来)
2916	かりだす (本を借り出す)	2941	かんれい (慣例によれば)
2917	かりゅう (下流)	2942	きあい (気合)
2918	かれい (華麗な宮殿)	2943	きうけ (気受けがよい)
2919	かるんずる (軽んずる)	2944	きおん (気温)
2920	かわりだね (変わり種)	2945	きがえ (着替えのシャツ)
2921	かんいっぱつ (間一髪のところ)	2946	きかん (既刊の本)
2922	かんかく (観客)	2947	ぎがん (義眼を入れる)
2923	かんきょう (感興をもよおす)	2948	きぎゅう (危急をすくう)
2924	かんけつ (完結する)	2949	きぎん (飢饉)
2925	かんこう (本を刊行する)	2950	ぎげい (技芸)